

## Honeywell Scanning & Mobility USB シリアルドライバースタートガイド

リリースバージョン: 1.5.2

ドライババージョン: 2.1.6.17

サポートする機器: Xenon1900, Xenon1902, 4600g, 4800p, 3800g, 4600r, 4800i, 3800i, 4800dr, 4206  
MS4980 Vuquest, MS7580 Genesis, MS3780 Fusion, MS9540 VoyagerCG,  
MS9535 VoyagerBT, MS9590 VoyagerGS, MS9590i VoyagerGS

サポートする動作環境:

Windows7 - 32bit 版及び、64bit 版

WindowsXP - 32bit 版及び、64bit 版

以下もサポートしますが、WHQL(Windows Hardware Quality Labs)認定ではありません。

Windows Vista - 32bit 版及び、64bit 版

Windows2000

### USB シリアルドライバをインストールするには

- 1.既にインストールされている Honeywell USB シリアルドライバをアンインストールしてください。
- 2.ドライバのファイルを解凍し、異なる2種類のインストールがサポートされている事を確認してください。
  - Install\_86.bat - 32 ビットオペレーティングシステムへのインストール用
  - Install\_64.bat - 64 ビットオペレーティングシステムへのインストール用

ご注意:

Windows Vista もしくは、Windows7 にインストールする場合は、アドミニストレータ権限をもっているか、アドミニストレータのパスワードが必要になります。

- 3.インストールを実行するには、適切な Install\_xx.bat ファイルをダブルクリックするか、以下のようにコマンドプロンプトを開いてください。

**スタート→(すべての)プログラム→アクセサリ→コマンドプロンプト**

- 4.もしコマンドプロンプト経由でインストールする場合は、ドライバファイルを解凍したロケーションに変更し、オペレーティングシステムに適したバッチファイルを起動してください。インストールの実行には、.bat のファイル名を入力する必要があります。

ご注意:

Windows Vista や Windows7 での、「このコンピュータへの変更を許可しますか?」という、Windows 標準のメッセージを避けるには、アドミニストレータとしてコマンドプロンプト経由でインストールする必要があります。

**スタート→(すべての)プログラム→アクセサリ→コマンドプロンプト**で右クリックし、「管理者として実行」を選択してください。コマンドプロンプトウィンドウのタイトルに、「管理者: コマンドプロンプト」と表示されます。

5.サポートされている機器を接続してください。ドライバーが自動でインストールされます。

## USB シリアルドライバーをアンインストールするには

1.解凍したドライバーファイルのフォルダーの中に、異なる2種類のアンインストールがサポートされている事を確認してください。

- Uninstall\_86.bat - 32ビットオペレーティングシステムのアンインストール用
- Uninstall\_64.bat - 64ビットオペレーティングシステムのアンインストール用

ご注意:

Windows Vista もしくは、Windows7 でのアンインストールは、アドミニストレータ権限をもっているか、アドミニストレータのパスワードが必要になります。

2.アンインストールを実行するには、適切な Uninstall\_xx.bat ファイルをダブルクリックするか、以下のようにコマンドプロンプトを開いてください。

**スタート→(すべての)プログラム→アクセサリ→コマンドプロンプト**

3.もしコマンドプロンプト経由でアンインストールする場合は、ドライバーファイルを解凍したロケーションに変更し、オペレーティングシステムに適したバッチファイルを起動してください。アンインストールの実行には、.bat のファイル名を入力する必要があります。

ご注意:

Windows Vista や Windows7 での、「このコンピュータへの変更を許可しますか?」という、Windows 標準のメッセージを避けるには、アドミニストレータとしてコマンドプロンプト経由でアンインストールする必要があります。

スタート→(すべての)プログラム→アクセサリ→コマンドプロンプトで右クリックし、「管理者として実行」を選択してください。コマンドプロンプトウィンドウのタイトルに、「管理者:コマンドプロンプト」と表示されます。

## 既知の問題

- ・ 「Force COM port feature」が有効になっている時、インストレーション直後は、ポートは COM 番号を得ることができません。次のドライバーが開始される時に付加されます。
- ・ WindowsXP SP2 を使用している場合、サスペンドから復帰する時にブルー画面が発生する場合があります。WindowsXP SP3 もしくは、Windows の Hot Fix 949483 を適用してください。  
<http://support.microsoft.com/hotfix/KBHotfix.aspx?kbnun=949483&kbln=en-us>
- ・ Windows2000 上で、最初にバーコードをスキャンしてもデータが送信されません。これは 2000 の USB スタックに起因します。Windows2000 はサポートを終了しており、Microsoft 社がこのバグ修正をする事は期待できません。